

【議会報告会】

○ 議会で議論された内容について、その後の取り組み状況などを担当部局へ確認や追及をしているか。

⇒議員 市議会では、決算審査と予算審査を連動させる政策サイクルの仕組みを設け、決算審査で出された議会からの意見が予算に反映されているか確認している。また、担当部局から委員会へ取り組み状況について報告がある場合や、それぞれの議員が個別で行政課題について確認や追及をする場合がある。

○ 城東町では大雨で町内が冠水することが増えていることをもっと知ってほしい。

⇒議員 近年は局地的にこれまでの想定を超えるような雨が短時間に降ることが多くなっている。担当部局でも浜田通り貯留管などの大規模な雨水対策を進めているが、対応しきれていないのは誠に申し訳ない。より一層スピード感を持って市民の皆様の期待に応えられるような対策を講じていくように担当部局へ伝える。

○ 国体は中止になったが、新たに建設したスポーツ施設を活用しながら四日市市全体のスポーツ振興の機運を高めて行くための仕組みづくりを検討してほしい。

⇒議員 本市では、スポーツを通じて活力のある四日市を築くため「四日市市みんなのスポーツ応援条例」を制定している。今後もこの条例に沿って生涯スポーツの推進などスポーツの振興に取り組む。

○ 北勢バイパスの国道477号バイパス以南の整備はいつ頃を予定しているのか。

⇒議員 北勢バイパスの国道477号バイパス以南の整備については、地域の理解を得るために時間がかかっていたが、防災機能を有した公園を整備するために北勢バイパスをbox化するなど整備に向けた方向性について地域と概ね合意したことで、今後、国が測量に着手する見通しである。

○ 私道に下水道を布設する場合、工事費用や下水道への接続を希望しない近隣住民との調整など、下水道への接続を希望する住民の負担が大きい。市では私道への下水道布設のための支援はないのか。

⇒議員 下記のとおり担当部局へ確認した。

私道の奥に建つ宅地が公共下水道へ接続する場合は、原則として個人負担で私道部分の工事をして頂いている。

ただし、私道所有者の同意や公道に面さない家屋が2戸以上あり、受益者負担金の納付

や対象家屋の全てが下水道へすみやかに接続することの確約等、一定の条件を満たす場合は「公共下水道布設申請書」を提出することにより市で私道部分の工事をすることが可能である。

また、対象家屋全員の承諾が取れない場合は個人で施工して頂くことになるが、私道所有者の同意と公道に面さない家屋の同意が2戸以上あれば、共同排水管設置費補助制度を利用できる場合もある。

どちらの制度を利用する場合でも、土地の状況（公図等）を確認する必要があるので、一度、上下水道局生活排水課へご相談いただきたい。

- 川島地区内の近鉄湯の山線沿線の土砂崩れについて、四日市市は菰野町、近鉄などと協力して地権者と協議を行い、早期に復旧してほしい。

⇒議員 ご意見として承り、担当部局にも伝える。